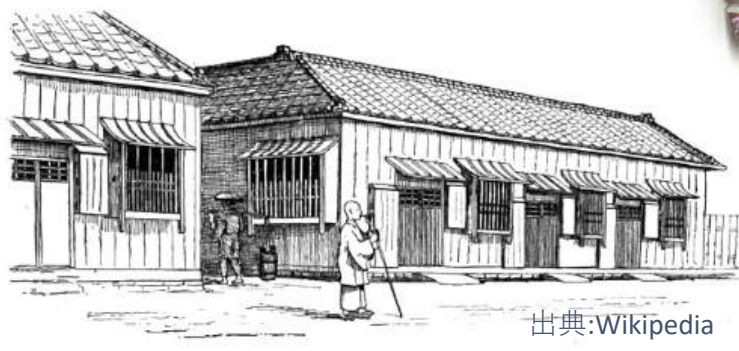


令和4年度 住まい環境整備モデル事業
【事業育成型】

提案内容の概要

事業名称：「多世代共生型令和の長屋プロジェクト」
～おひとりさまの自邸再生～

代表提案者：株式会社こたつ生活介護
共同提案者：本橋 栄



出典:Wikipedia



西多摩新聞提供

1. これまでの取組

■沿革

平成20年

(株)こたつ生活介護



- ・ デイサービス事業

平成29年

高齢者住まい相談室こたつ



住まい方の問題

- ・ 居住支援法人
- ・ 施設入所斡旋
- ・ 民間賃貸住宅転居支援

持家の問題

令和2年

活き家プロジェクト



- ・ 空き家発生抑制
- ・ 空き家活用
コーディネーター

■過去の取組み

取組み

事業内容

実施・連携体制

地域コミュニティ助産院
こもれび家

産前産後ケア事業と地域コミュニティ
機能の組み合わせ

元議員
地域住民

ものづくりカフェ
WORK + WORK

不登校児親子の居場所

TOKYO創業
ステーションTAMA

戦前の空き家活用

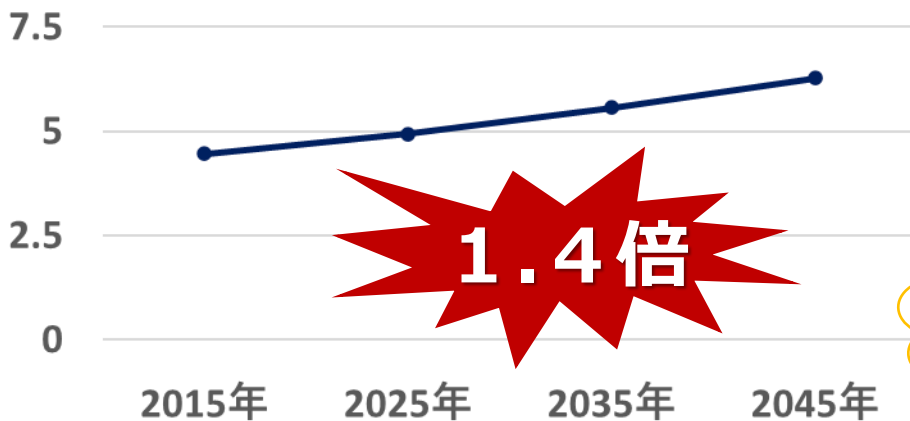
建物の劣化状況により、単発イベント
でのみ活用

地域住民

2. 現状・問題意識

単身高齢者の増加 それに伴う持家の問題

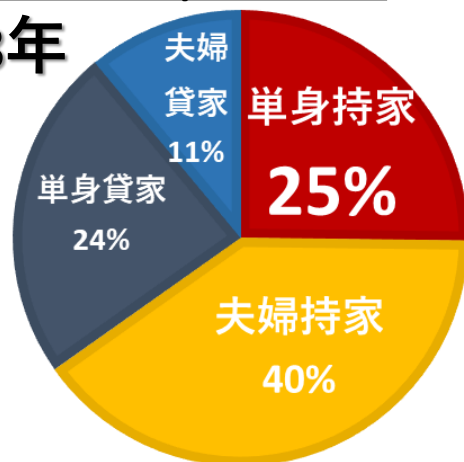
[万人] 日野市65歳以上の人口推移予測



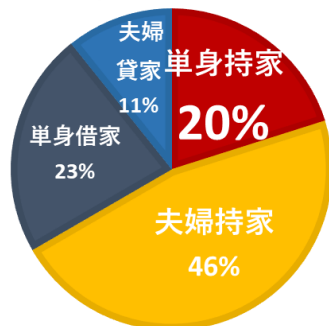
国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（平成30年推計）

日野市 高齢者(65歳以上)所有住宅

2018年



2013年



平成25年及び平成30年土地統計調査

持家の問題...

将来的に**空き家**の問題につながる



住み慣れた場所に安心して
長く住み続けるには...

■モデル

- ### ③住環境・生活環境の コーディネーターが維持



■提案

多世代の共同住宅

- ## ・コレクティブハウス型共同住宅の検証



地域交流ができるコミュニティ

- ・コミュニティイベントの開催
- ・コミュニティ形成、運営方針の検証

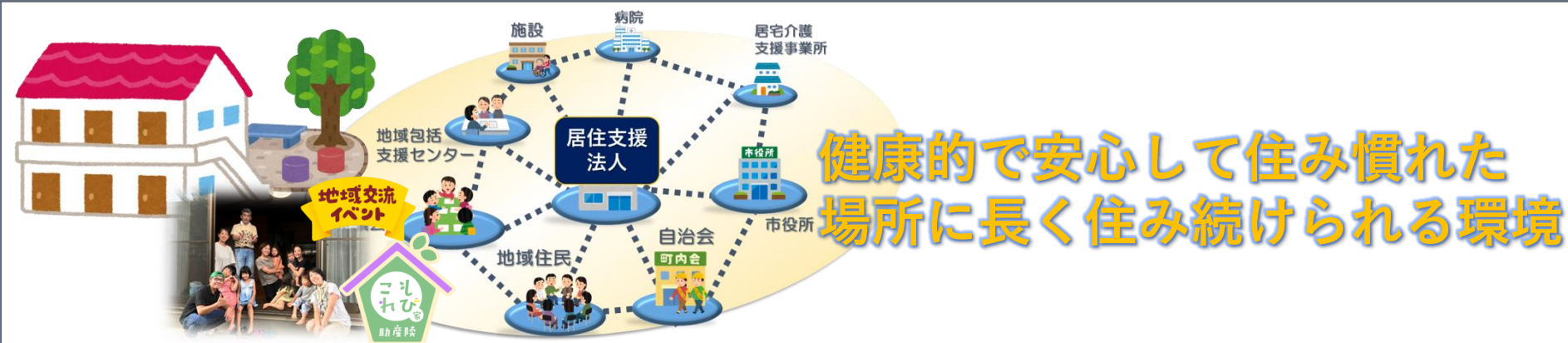


地域のハブとなる居住支援法人

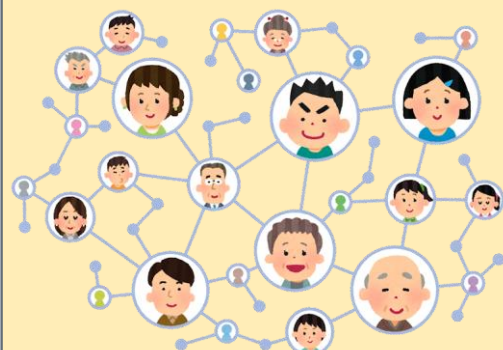
- ・居住支援法人の誘致

4. 期待される成果

持家を空き家にしない
空き家発生抑制の効果



健康的で安心して住み慣れた
場所に長く住み続けられる環境



地域住人のつながりの強化により
日常生活や災害時における困り事
を互助力で解消

5. 「事業育成型」終了後の計画

